

学 校 指 導 課
担当者 学力向上担当 羽土
内 線 5 5 7 9
直 通 076-225-1827

平成29年度基礎学力調査の結果

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況、及び学習・生活状況について把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の改善を図る。併せて、教員の指導状況等を把握し、指導改善に役立てる。

2 調査の対象等

(1) 児童生徒に対する調査

○ 教科に関する調査

全公立小・中学校における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし、調査の集計・分析については、各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 校 数	208校	208校	85校
実施児童生徒数	9,789人	9,382人	9,509人
対 象 教 科	国語・算数	社会・理科	社会・理科・英語
調 査 問 題 の 範 囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

○ 質問紙調査

教科に関する調査における集計・分析の抽出学級（各学校対象学年1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	4,550人	4,981人	2,540人
調 査 の 内 容	学習に対する意識や家庭学習、生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校における教員を対象に調査した。

区 分	小学校	中学校
実施校数	70校	34校
実施教員数	1,093人	743人
調査の内容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

平成29年4月17日(月)

区 分	時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
教科に関する調査	1限	国語(40分)	社会(40分)	社会(45分)
	2限	算数(40分)	理科(40分)	理科(45分)
	3限			英語(45分)
質問紙調査	提出日までに、各学校の状況に応じて実施			

4 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査結果

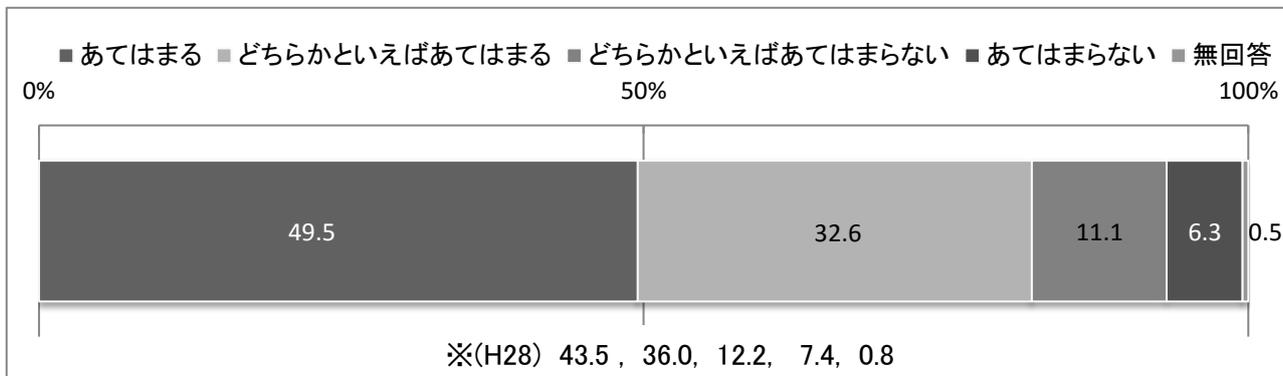
項目	小学校第4学年		小学校第6学年		中学校第3学年		
	国語	算数	社会	理科	社会	理科	英語
平均正答数(問)	19.5 /27	17.0 /23	21.0 /30	15.4 /26	21.4 /33	14.8 /30	18.6 /31
平均正答率(%)	72.3	73.8	69.9	59.1	64.7	49.2	59.9
前年度比	+11.2	+9.5	-3.3	+0.7	+0.4	+2.1	+3.7

(2) 質問紙調査結果 (抜粋)

《小学校第4学年》

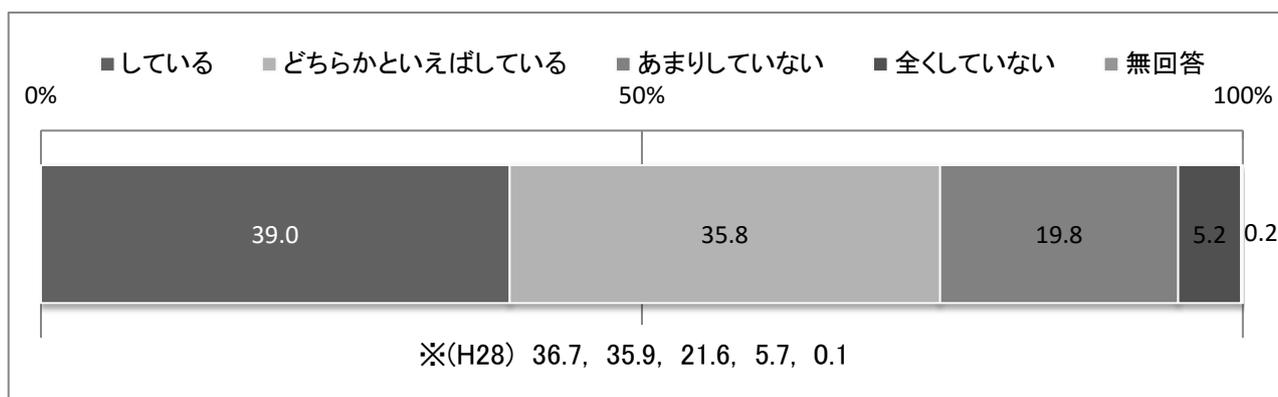
自尊意識・規範意識等に関すること

○自分には、よいところがある



学習に関する感心・意欲・態度

○自分で計画を立てて勉強している



《小中学校教員》

教科等に関する指導

○児童生徒の発言の機会や活動の時間を確保して、学び合う場を設けている

